

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	選挙管理委員会
課室名	選挙管理委員会

予算	款	項	目	決算書
	2	4	3	94 頁

目 名
参議院議員通常選挙費

事務事業名称
参議院議員通常選挙事業

1. 概要

目的	参議院議員通常選挙の執行	対象	市民
事業概要	○参議院議員通常選挙・・・任期満了に伴う参議院議員通常選挙を平成22年7月11日に執行 執行に要した経費は、23,447,630円		

臨/経	事業名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	参議院議員通常選挙	参議院議員通常選挙の執行	職員手当	23,626	23,475	23,448			27	3
計				23,626	23,475	23,448	0	0	27	

2. 指標設定

成果指標	指標名	公正で効率的な選挙の執行		目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—				公正で効率的な選挙の執行とは、管理執行上に問題がないことであり、人員や経費の削減を一概に目標としているのではない			
活動指標	指標	a		b		c		d	
	数値	目標		目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22	活動指標名	単位	H20	H21	H22
公正で効率的な選挙の執行		—	—	—	a				
					b				
					c				
					d				

課題	
公正で効率的な選挙の執行への取り組み	
対応（改善点等）	
現状維持	

4. 課題と対応

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

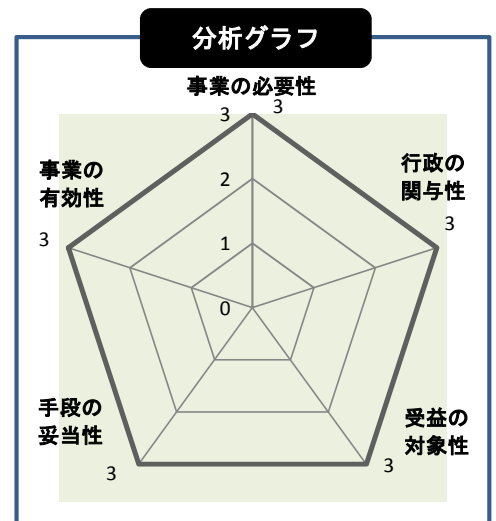
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
うち経常経費				23,475	
財源内訳	国費				
	県費			23,448	
	市債				
	その他				
	一般財源			27	
うち経常					
事業費に係る人件費				5,212	

6. H24年度予算の方向性

方向性
予算措置なし
理由
参議院議員通常選挙が執行されないため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 法定受託事務
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法定受託事務
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 法定受託事務
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 法定受託事務
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 法定受託事務



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
廃止	H22年度限りの事業である